

効果的なCLIL教材の作成法



2011年8月30・31日

上智大学 池田真

makoto-i@sophia.ac.jp

ワークショップの流れ



1. CLIL教材と非CLIL教材
 2. CLIL教材の特徴
 3. CLIL教材の作成
-

1. CLIL教材と非CLIL教材



小学生用の英語教材を比較し、
両者の違いを考えてみましょう。

2. CLIL教材の特徴



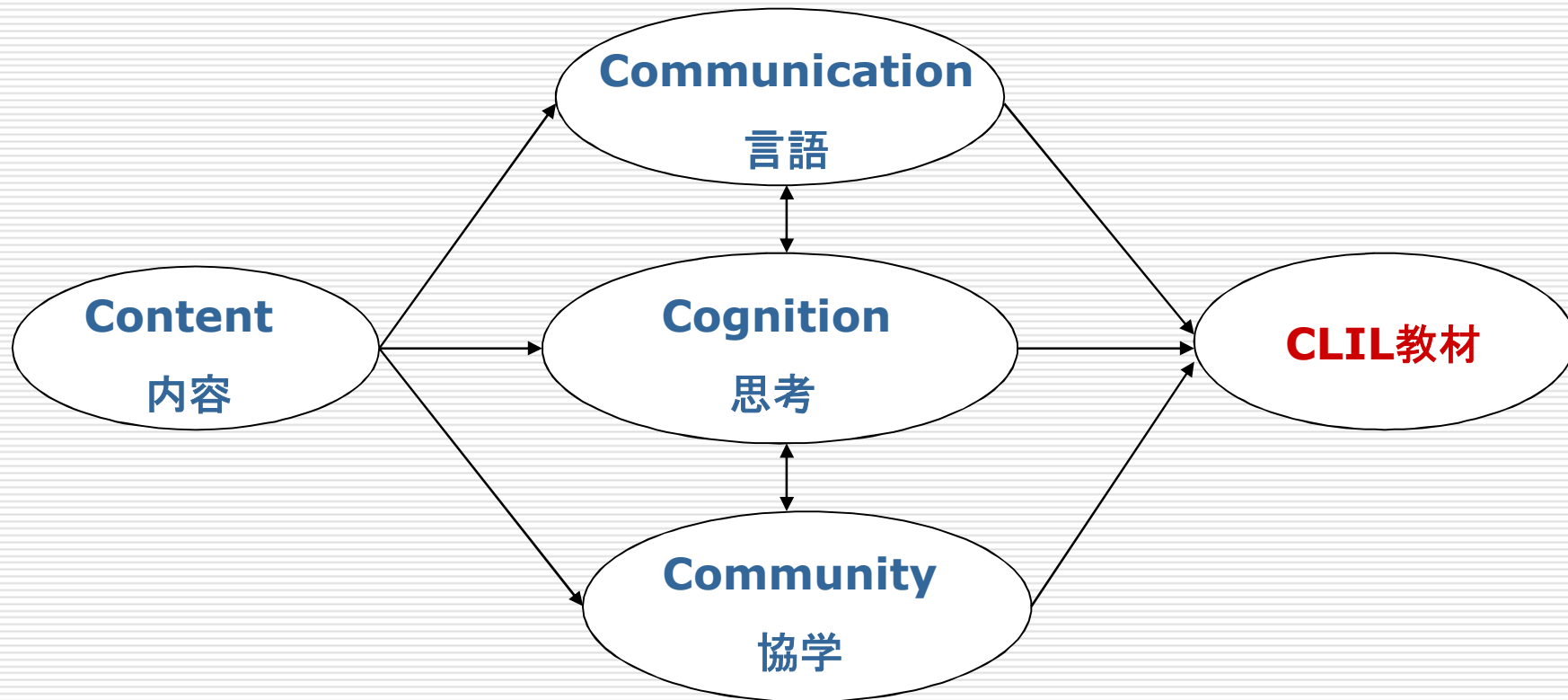
中学生用のCLIL教科書を分析し、どこにCLIL的特徴が見られるかを考えてみましょう。

3 CLIL教材の作成

STEP 1

STEP 2

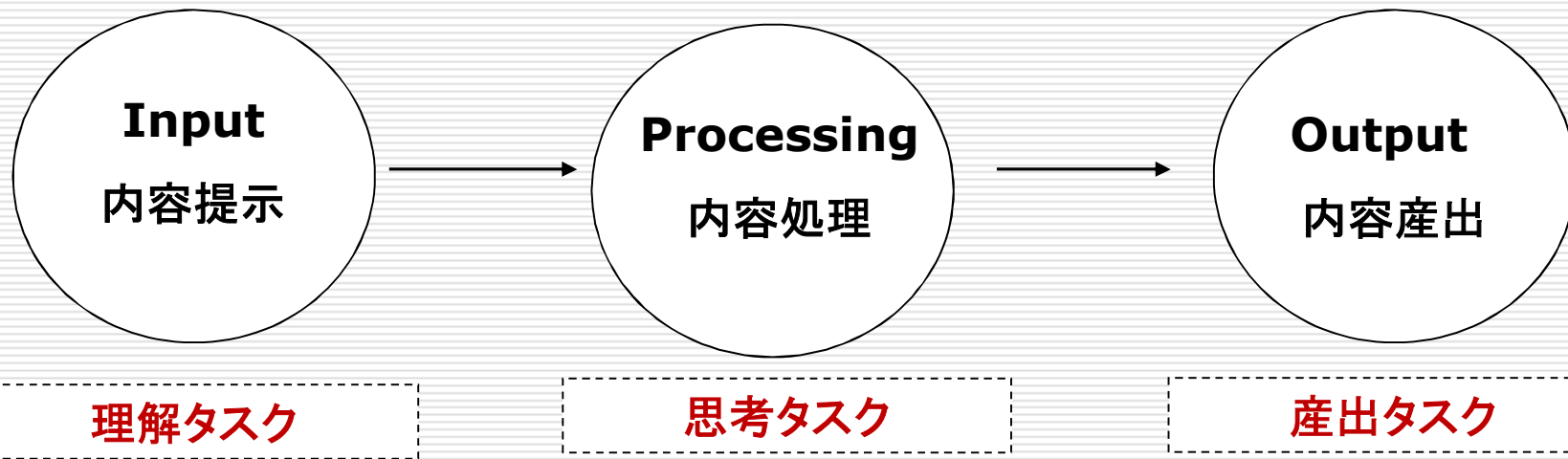
STEP 3



Step 1: オーセンティック素材の収集

- 文字情報 書籍、新聞、雑誌、ネット、小説など
 - 視覚情報 写真、イラスト、地図、チャートなど
 - 数字情報 統計データ、表、グラフなど
 - 映像情報 テレビ(報道・ドキュメンタリー)、映画、ネット映像など
 - 音声情報 歌、講演、インタビューなど
-

Step 2: タスクの設計



Communication

- 単元の言語
- 学習の言語
- 偶発的言語

Cognition

- 暗記 - 分析
- 理解 - 評価
- 応用 - 創造

Community

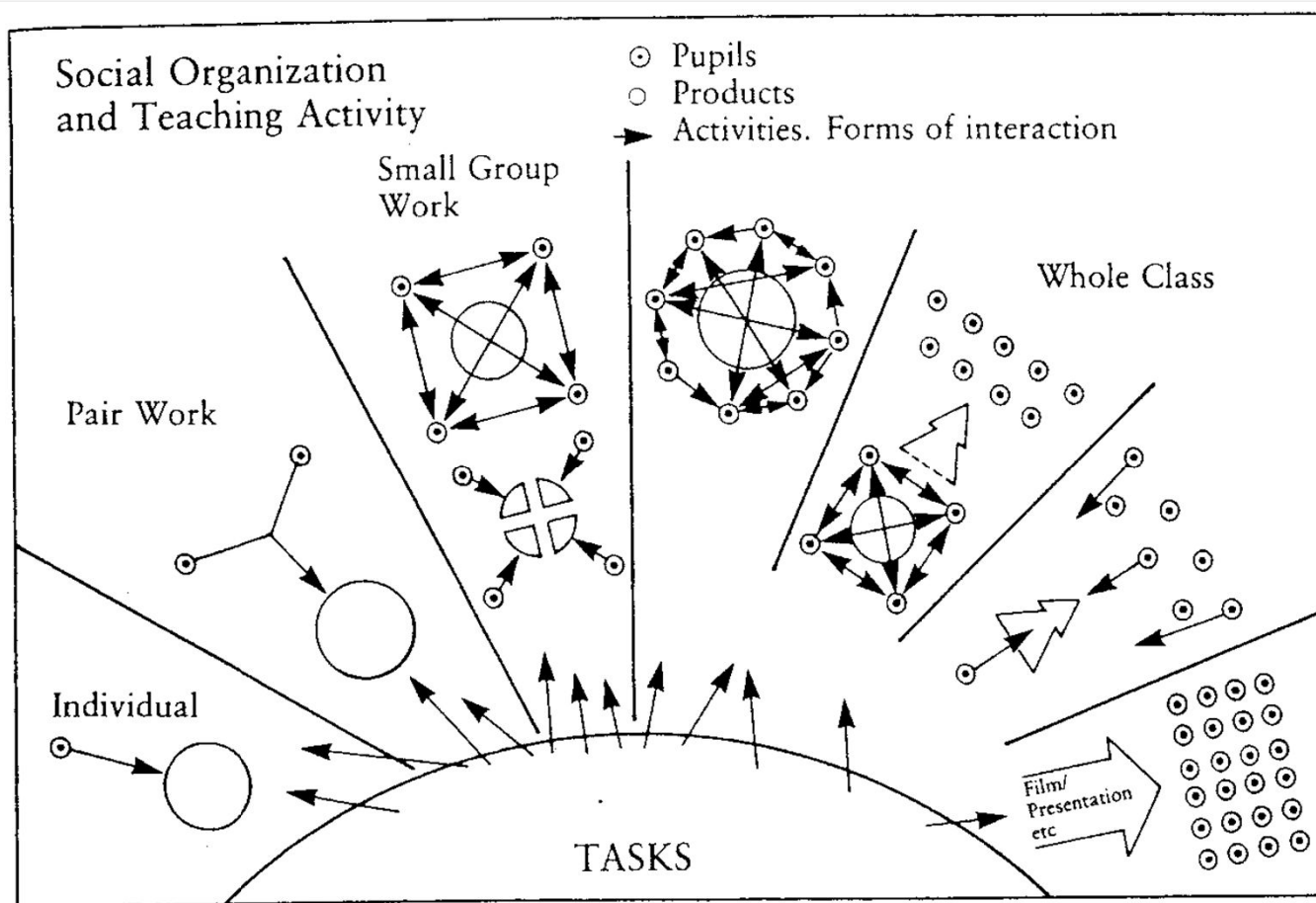
- ソロ学習
 - ペア学習
 - グループ学習
-

タスクの種類

- | | |
|----------|----------------|
| 1 列挙 | アイデア、事実、知識 |
| 2 仕分け | 分類、順序、ランク付け |
| 3 比較 | 類似点、相違点 |
| 4 問題解決 | 分析、評価、意思決定 |
| 5 共有 | 経験、逸話、意見 |
| 6 プロジェクト | 調べ学習、調査、報告書、発表 |

(Willis, D. & Willis, J. 2007. *Doing Task-based Teaching*. Oxford: Oxford UP.
Willis, J. 1996. *A Framework for Task-based Learning*. Harlow: Longman)

タスクのパターン



(Nunan, D. 2004, *Task-Based Language Teaching*, Oxford: Oxford University Press)

タスクの産出表

学習法	LOTS 低次思考スキル			HOTS 高次思考スキル		
	暗記	理解	応用	分析	評価	創造
ソロ						
ペア						
グループ						
クラス						

* LOTS = Lower Order Thinking Skills, HOTS = Higher Order Thinking Skills



これから教科書とワークシートを使ったスペインの高校の授業を見ます。それが、科目学習と言語学習の上でどれほど効果的であるかを考えてみましょう。

Step 3: 教材のチェック

(1) 内容提示に関する基準

- 内容と言語の両面において、豊かなインプットを与えているか？
 - 実際の生活で使われているオーセンティックな素材を使用しているか？
 - 文字、イラスト、図、表、映像などの様々なメディアを組み合わせているか？
-

(2) 学習活動に関する基準

- 内容と言語の両面において、学習を助ける足場が組み込まれているか？
 - 低次(暗記・理解・応用)と高次(分析・評価・創造)の思考力を組み合わせているか？
 - 効率よく自律的に学ぶための学習スキル指導を取り入れているか？
 - 生徒同士がインターアクションを通して学びあう協同学習を重視しているか？
 - 学習した知識や技能を活用するためのアウトプット活動が組み込まれているか？
-

(3) その他の基準

- 内容、言語、学習活動と異文化理解・国際問題をリンクさせているか？
- 使いやすく、やる気を起こさせる洗練されたデザインとなっているか？



オーセンティック素材を活用した大学生対象の教材を分析して、CLIL教材の基準を満たしているかを考えてみましょう。
